

第203回 エフエム栃木放送番組審議会 議事録

1 開催年月日 平成26年11月6日(木) 11:00~12:00

2 開催場所 宇都宮グランドホテル

3 委員の出席 委員総数 7人
出席委員数 6人

(1) 出席委員の氏名 片山 貴之 (委員長)
古磯 勝子 (副委員長)
青木 敬信
長 茂男
君島 理恵
畠山 大

(2) 欠席委員の氏名 早川 富美子

(3) 放送事業者側出席者 佐藤 望 (放送部長)
古寺 雄史 (放送部課長)

4 議題 (1) 番組の試聴及び意見交換
(2) その他
(3) 次回開催日程について

5 議事の概要

(1) 番組の試聴及び意見交換

10月28日に放送した生ワイド番組「RBZ(火曜日)」について、試聴と意見交換を行った。

事業者

「RBZ」は、今春、開局20周年を期に行った大改編で午後帯に新設したワイド番組です。ラジオの原点であるDJトークにこだわり、改めてラジオの持つ面白さを追求しようと、日替わりで男女のツインパーソナリティ体制で放送をしています。

今年5月の審議会では、RBZ 木曜日をご試聴頂きましたが、今回は、今年度の民放連連盟賞ワイド番組部門で地区第二位の高評価を得た RBZ 火曜日の最新の放送をご試聴頂きます。

【 番 組 の 試 聴 】

委員：

パーソナリティ2人のトークはスムーズでコンビネーションが良く、その魅力が至るところに詰まっていて、終始楽しく聴けた。

聴き始めこそ、こんなに高いテンションのトークが延々と続くのかと思ったが、コーナーごとにトークの雰囲気を変えていて、メリハリもあって飽きることがなかった。

また、番組全体として捉えてもまとまりがあり、番組構成も良い。

委員：

どこからがアドリブなのか分からないほど、生放送らしくパワフルな放送だった。

ただ、アドリブが満載になり、ある意味グダグダになった話を、最後にパーソナリティの2人がどう番組として料理し納めていくかで、今後のこの番組の真価が問われると思う。

委員：

井上さんは、お笑い芸人らしく元気でエネルギッシュな喋りだったが、とても聞き心地の良いトークだった。一転、「魂の歌を聴け」のコーナーになると、井上さんの紹介アーティストへの想いがよく伝わってきた。また、ポキャブラリーも豊かで、きちんと自分自身の言葉で想いや情報を熱く伝えており、その話にはとても説得力があった。

これまでに審議会で試聴したどの番組よりも曲の魅力が伝わる説明が出来ていたと思う。

委員：

須賀さんは、トークで出過ぎることなく、うまく番組のバランスをとって好印象を持った。

スポーツ&芸能ニュースのコーナーでは、井上さんの喋りに押され気味だったが、自身がメインとなる企画会議のコーナーでは、逆に押し返す一面があった。また、ミニドラマでのセリフでの感情移入も上手だった。

この番組を担当したことで、これまではあまり表に出てこなかった魅力が見え、フリーアナウンサーとしての力量が改めて発揮された感じがした。

委員：

スタジオカメラを活用し、コスプレをしながら放送するなど、聴くだけではないラジオの楽しさを提供していた。

委員：

井上さんがリスナーからのメールを紹介していたが、どこまでが自分の言葉で、どこからがメールの本文なのか分かりにくかった。須賀さんがメールを紹介して、それに井上さんが突っ込みや感想を言う方がいいのでは。

委員：

放送時間が2時間では、リスナーも出演者も、もの足りなく感じているのではないかな？

事業者：

もうちょっと聴きたいと思わせるくらいで終了する位の方が、よりその魅力を表現出来るはずだ。

R B Zの後、夕方5時からは情報がメインのワイド番組を編成している。また全く違った印象で放送を聴くことが出来るはずだ。

委員：

日替わりのパーソナリティ陣によるR B Zは、月曜日から木曜日までそれぞれ色が違って、個性的な顔ぶれが並んでいると思う。トークに関して、御社は他局より地味なイメージがあったが、こういう楽しいトーク中心の番組があるのは、良いことだ。

事業者：

試聴頂いた火曜・木曜以外でも、水曜では岡田眞善がためになるうんちくを話すなど、各曜日で雰囲気の違いの番組作りをしている。R B Zは、弊社がこれまであまり挑戦してこなかった系統の番組ではあるが、ラジオはトークが基本と考えており、より一層の番組の充実に努めていきたい。

委員：

2人とも楽しんで番組で話している。出演者が楽しんで話す話だからこそ、伝わってきた。トークの魅力を引き出そうという番組のコンセプトは良く、民放連連盟賞での高評価にも納得できる。

R B Z各曜日で番組内容向上のため競争して、互いに高め合っていてほしい。

(以上)

(2) その他

なし

(3) 次回開催日程について

次回の開催を12月4日(木)とすることについて、全出席委員の了解を得た。

6 答申または改善意見に対してとった措置および年月日

なし

7 答申または意見の概要を公表した場合、公表の方法および年月日

(1) 放送 11月30日(日)午後7時55分の「レディオベリーインフォメーション」内

(2) 書面 本社事務所に備え置き

(3) インターネット エフエム栃木ホームページ内

8 その他の参考事項

なし